

13名の高2生が「介護職員初任者研修」の資格をとりました！！

介護職員初任者研修とは、平成 25 年 4 月 1 日の介護保険法施行規則の改正によって「ホームヘルパー 2 級に相当するもの」として新たに誕生した研修です。

ただ研修名が変わっただけでなく、研修の内容もより「介護職の入り口に位置する研修」と呼ぶにふさわしい、介護に関する基礎的な知識や技術を講義と演習の両方で学べるものとなっています。

また、ホームヘルパー 2 級は「訪問介護」を行うにあたっての知識や技術を身に付けるための研修でしたが、介護職員初任者研修は「訪問介護」だけでなく、「施設介護」の勤務にも活かせる内容の研修となっています。

現在はすでに「ホームヘルパー」の研修は廃止されているため、介護職を目指す方はホームヘルパー 2 級ではなく、介護職員初任者研修の修得を目指すことになっています。

遺愛では、高 2 一般コースの希望者対象に選択授業として、函館大谷短期大学の「介護職員初任者研修」講座を受講させていただいています。2017 年度は 13 人の高 2 生が受講し、全員資格を取得できました。4 月 17 日（火）15:30 に函館大谷短大の福島憲成学長がわざわざ遺愛までいらして下さり、1 人 1 人に資格証を手渡し下さいました。その日の午前中には、新たに受講する新高 2 の 14



名の皆さんが函館大谷短大で受講のためのオリエンテーションを受けられました。

高大連携ということで、函館大谷短大さんには本当にお世話になっています。心から感謝申し上げます。

2018 年 4 月 18 日（水）

本館会議室